

島根大学学術情報リポジトリの概要



2007/11/22

学術国際部図書情報課コンテンツ担当
福山 栄作



2006年の活動

- 部局連絡協議会説明(5月)
- リポジトリ運用イメージ検討(6月)
- 大学評価室との連携協議(8月)
- 評価データ分析開始(10月)
- 運用指針の策定・紀要一括登録開始(11月)
- 業績連携プログラム検討開始(12月)
- 広報プランの検討(1月)
- 学内広報活動(3月)



2007年の活動

- SWAN公開(4月) 3, 684件
- 業績連携システムチェック(4月)
- リポジトリ登録者ID交付(5月)
- 入力説明会開催(6月)
- Q&A作成
- 出版者許諾

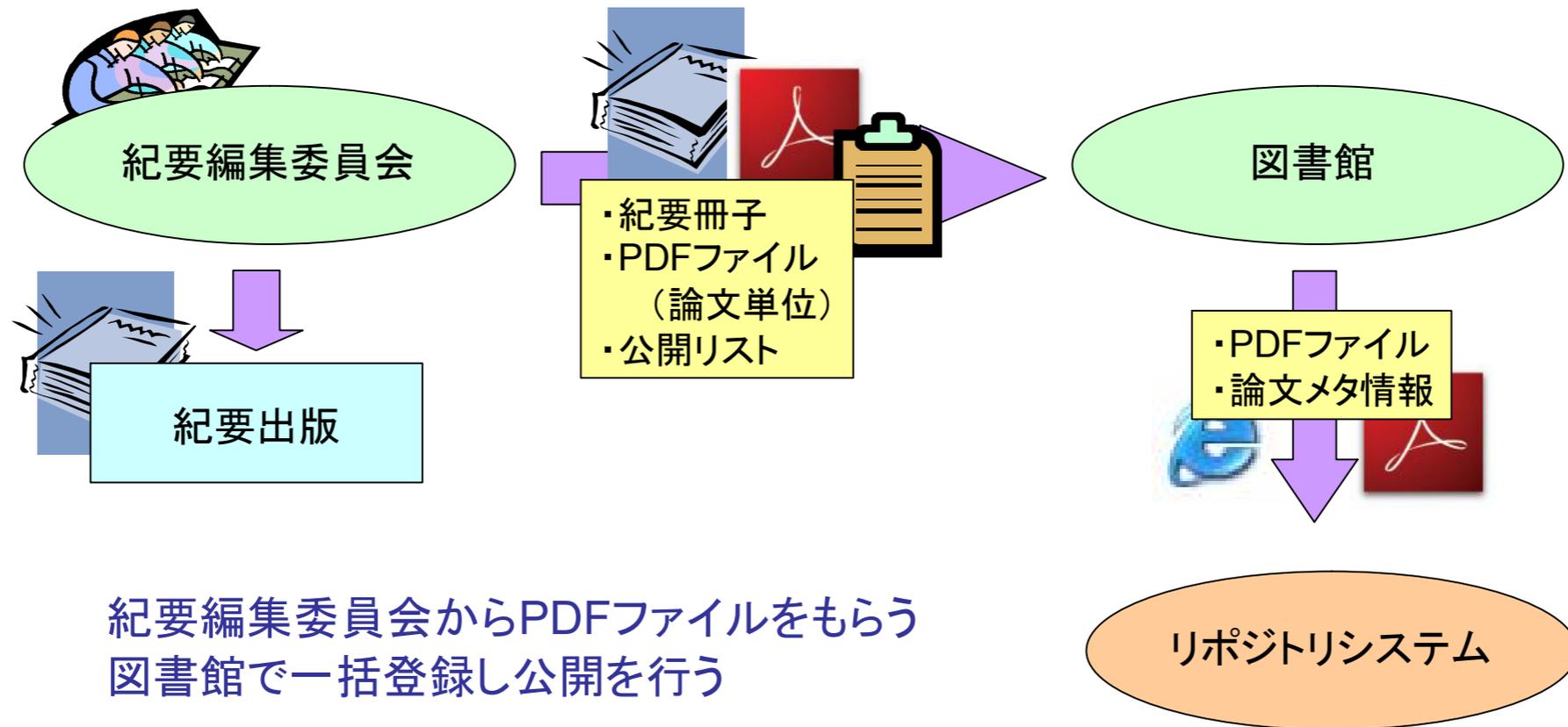


登録対象資源

- 図書館が登録する資源
 - 学内発行の紀要論文
- 教員が登録する資源
 - 学術雑誌論文
 - テクニカル・リポート(技術報告)
 - 学位論文
 - 学術研究関連会議資料(予稿集)
 - 学術研究関連会議資料(発表資料)
 - 学術研究関連会議資料(会議録)
 - 単行図書



紀要論文の登録





一括登録の利点・考慮点

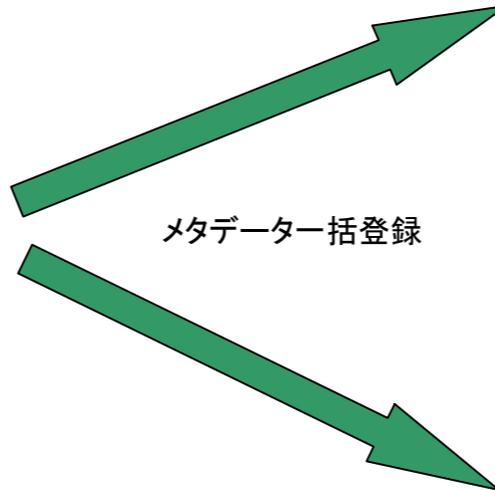
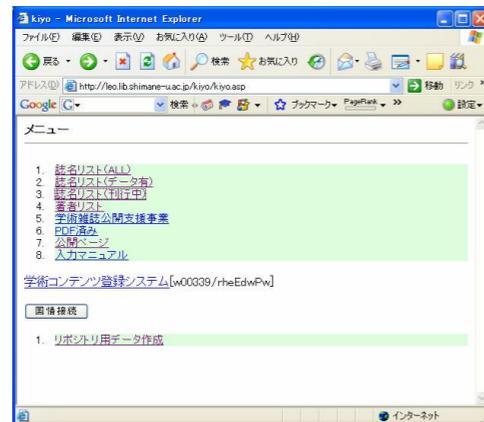
- 登録データの品質の維持
- 教員個々に入力する手間が省ける
- 紀要編集委員会との交渉

- 非公開・学内のみの公開を認める
- 投稿規定等公開のために必要な情報相談
- 迅速な公開処理



登録作業

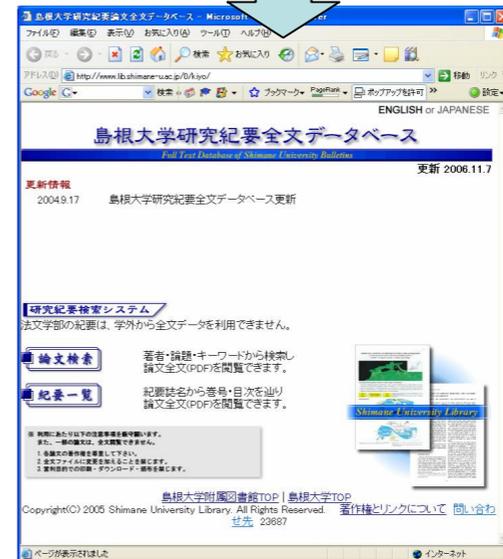
紀要論文管理システム



紀要論文管理システムに登録を行い紀要全文データベースとSWANへ一括登録を行う

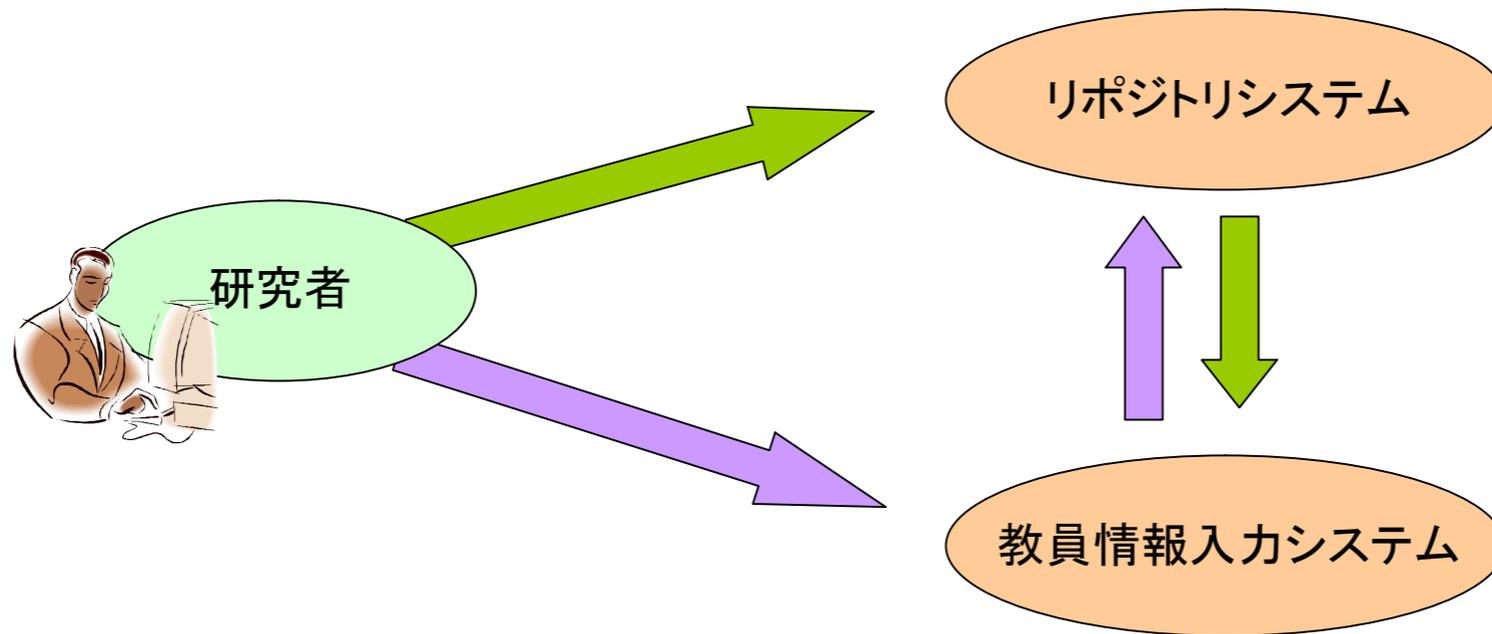


PDF参照





学術論文等の登録



研究者個人が、それぞれのシステムに登録を行う
共通項目の再入力を行う必要はない



連携の優位性と考慮点

- 両システムへの重複入力の回避(教員)
 - 登録率の向上(リポジトリ)
 - 情報源の信頼性向上(評価)
 - 重複登録の回避(公開)
-
- 個人情報(評価)
 - 入力項目の微妙な違い
 - 連携方法...非登録・非公開



DB項目の分析

大項目	中項目	小項目
個人情報		3項目
1. 教育活動	9項目	19項目
2. 研究活動	著作物	著書
		学術論文
		総説・解説等
		報告書等
		その他の著作物
	発表等	一般学会発表・研究発表
		特別発表
		芸術作品・技術製品・建築物等
		体育実技等
		音楽実技等
	他3項目	10項目
3. 医療活動	2項目	10項目
4. 社会貢献活動	2項目	19項目
5. 管理運営活動	4項目	26項目

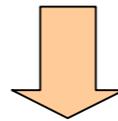
項番	学術論文項目名称
1	著者名1
2	著者名2(英語または日本語表記があれば)
3	共著形態(学内単一組織・学内複数組織・学外組織を含む)
4	論文名1
5	論文名2(英語または日本語表記があれば)
6	掲載誌名
7	巻
8	号
9	開始頁
10	最終頁
11	ISSN
12	発行年
13	論文分類(学術論文・短報等)
14	記述言語
15	査読有無
16	専門分野
	キーワード
17	Corresponding Author
18	特記事項
	公開可否

評価項目(大中小)の一部がリポジトリで扱う項目と重なる
小項目の中で扱われるデータもリポジトリと異なる扱いのものがある



入力データの分析

- 雑誌名の省略記入(微妙に省略方法が違う)
- 著者名記入ルール(基本的にReaDに準拠)
- 共著者の標記方法(分ち記号の不統一)
- 論文の重複登録



リポジトリ

正確な論文情報の提供
重複データの排除

誌名典拠

許諾情報の提供
正確な書名の選択入力

著者典拠

連携のための基礎情報



登録の流れ(1)

リポジトリ登録画面

教員情報入力画面(初期)

誌名参照画面

No.	ISSN	誌名	ShimaneLINKS	コピー
1	Copy 008543X	Cancer cytopathology	click	gray
2	Copy 00085472	Cancer research	click	white
3	Copy 00086363	Cardiovascular research	click	green
4	Copy 00089981	Clinica chimica acta : international journal of clinical chemistry	click	green
5	Copy 00089104	Clinical and experimental immunology	click	yellow
6	Copy 00089147	Clinical chemistry : journal of the American Association for Clinical Chemistry	click	gray
7	Copy 0010389X	Corrosion science	click	green
8	Copy 00118442	Czechoslovak mathematical journal	click	green
9	Copy 00823772	Communications in algebra	click	yellow
0	Copy 01654608	Cancer genetics and cytogenetics	click	green
1	Copy 0171467X	Calcified tissue international	click	green
2	Copy 01720983	Current genetics	click	green
3	Copy 01982671	Cretaceous research	click	green

誌名参照リンクから誌名検索と教員情報へ誌名のコピーが行えます。また、出版社許諾情報の確認もできます。

リポジトリ参照画面

No.	言語	論文	執筆	掲載
1	Copy (日)	中津市庄工区北部水質浄化場周辺ノイロ付湖の湧出動 Water-mass Movement at and around the Water-alternating Poles Through the Lake of North Channel in Hongo Area of Lake Nakamura, Shimane Prefecture, Japan	高安 克巳	LAGUNA(汽水補研 20) Vol.6 Page.11-17 (19990300) ISSN13403834
2	Copy (日)	湖山池岸貫柱状試料の鉛度 全有機炭素濃度およびC/N比変化 Vertical Change in Grain-size, Total Organic Carbon and C/N Ratio of the Core Samples from Lake Koyama-ike, Tottori Prefecture, Southwest Japan	作野 裕司, 高安 克巳, 藤戸 浩二, 伊藤 三誠, 西田 良平, 田中 尊憲, 村田 祐司, 津村 久志, 浜田 吉弘	LAGUNA(汽水補研 20) Vol.2 Page.11-20 (19980300) ISSN13403834
3	Copy (日)	汽水湖ノイロ湖の殻付内部構造 Internal Shell Microstructure of Two Species of Japanese Brackish-water Corbiculae	小林 康雄, 高安 克巳	LAGUNA(汽水補研 20) Vol.2 Page.93-51 (19980300) ISSN13403834

リポジトリ参照リンクからリポジトリに登録されている業績の確認とデータのコピーが行えます。



登録の流れ(2)

教員情報入力画面(入力後)

学術論文の新規登録

リポジトリ* 学外 学内 非公開 登録しない リポジトリ番号: 00000599

著者名1* 高安 克己
原文

著者名2 Takata Hroyuki Takayasu Katsumi
英語(日本語)名がある場合

共著形態* 学内単一組織 学内複数組織 学外組織を含む

論文名1* 神西湖より採取された柱状試料JZ-01より産出した有孔虫化石(予報)
原文

論文名2 Fossil foraminifera from Core JZ-01 of Lake Jinzai, western Japan
英文(和文)題名がある場合

掲載誌名* LAGUNA(汽水域研究)

巻* 11

号*

頁* p.131 -p.134

ISSN 13403834

発行年* 2004 年

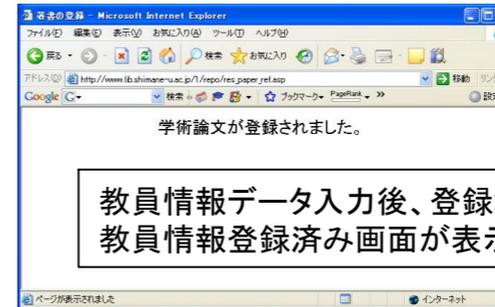
論文分類* 学術論文 短報 研究ノート 報告 会議録 その他

記述言語* 英語

査読有無*

リポジトリでの公開範囲を設定できます。
また、リポジトリに登録を行わない設定も行えます。
登録しないを選択した場合、リポジトリ登録画面は、表示されません。

教員情報登録後画面



教員情報データ入力後、登録ボタンで、
教員情報登録済み画面が表示されます。

リポジトリ登録画面

リポジトリ登録画面

公開範囲 公開

1. 区分 学術論文

2. タイトル 神西湖より採取された柱状試料JZ-01より産出した有孔虫化石(予報)

3. 別タイトル Fossil foraminifera from Core JZ01 of Lake Jinzai, western Japan

4. 作成者

5. 職員

リポジトリ公開範囲が設定されていて、
新規に作成された業績の場合、リポジトリ登録画面が併せて表示されます。
このとき教員情報で設定された情報をリポジトリ登録画面に設定されています。



今後の課題等

- PDF登録率の向上...分野によっては出版版しかない！？
- 教員への認知...非公開・非登録から公開へ
- 収集範囲拡大...展示目録等の解説

- 講演発表資料も面白い
- 評価担当者も色々な問題を抱えている
- 紀要の今後の展望は



ご清聴ありがとうございました。